

05

岐阜県高山市立北小学校

環境教育の概要（平成19年度）

教育目標

心ゆたかに たくましく生きる子

- よく考える頭(創造性)
- 進んで働く手足(自主性)
- 人もものも大切にする心(共生性)



「私の好きな高山写真コンテスト」
妹とあさがお



「私の好きな高山写真コンテスト」
夏野菜と夏のあせ

研究主題 自然環境を見つめ、自然と共存しながら、よりよい環境を創ろうとする心と態度を育てる
～自然観察や調査、自然保護などの体験的・問題解決的な学習活動を通して～

<取組の特徴>

北小学校の環境教育は、『ナウシカの精神＝環境教育』というイメージのもと「ナウシカ」のような感覚を持った子どもを育てるための「きっかけ」を与えられるような環境教育を目指した。そのため、1、五感で感じる力 2、関心を持ち、見方や考え方を広げられる子 3、解決する力(実践力)を養うことを目標に「子どもが心からはっとしたり、ぐっときたりする体験」を設定して実践した。

具体的には、以下の3つを育てたい能力や態度として取り組んだ。

- ・「見つける力」 ふるさとの自然や暮らしをじっくり見つめる豊かな感性/身の回りの環境に関心をもち、よりよい解決方法を見つめる力
- ・「かかわる力」 様々な人の考え聞き、共感や適切な判断をする力/社会全体のことを考えて責任ある行動をしようとする態度
- ・「表現する力」 自分の考えを言葉や絵などで分かりやすく表現する力

環境にかかわる授業

学年	テーマ・めあて	関った教科と時間	取り組み内容
5年生 地球を救おう! ケナフ大作戦	「環境問題を知り、動きだそう」	総合的な学習の時間 5時間	・地球温暖化について ・ケナフを植えよう・ケナフを育てよう ・ネイチャービンゴで、北小の自然を見つける(春)
	「身近な自然を調べ、生活を振り返ろう」	総合的な学習の時間 6時間	・エコアップ活動 ・ネイチャービンゴで、北小の自然を見つける(夏) ・カワゲラウォッチング
	「ケナフのひみつを 見つけよう」	総合的な学習の時間 5時間	・ケナフを観察 ・ケナフについてインターネットで調べる。 ・ケナフを使った活動
	「北小の自然を全校に知らせよう」	総合的な学習の時間 5時間	・北小の自然を守るために ・生き物マップを作る ・生き物マップの発表
	「エコリーダーになって学校の調査をしよう」	総合的な学習の時間 8時間	・エコ改修で変身した学校について ・変身した学校について全校に広めよう
	「ケナフで作ろう」	総合的な学習の時間 4時間	・ケナフの葉を使って(クッキー・お茶) ・種を採る
	「エコアップかるたを作って交流しよう」	国語科 10時間	・標語を作って、かるたにしよう ・かるたで遊ぼう・かるたコンテスト
	「ケナフを丸ごと使って作ろう」	総合的な学習の時間 9時間	・ケナフの茎と根で紙を作ろう ・紙すきしよう
	「エコアップ祭で、地域へ発信しよう」	総合的な学習の時間 8時間	・地域、保護者の方を招いての発表会

環境教育の例

5年生の取組

身の回りに起こっていることから地球規模の環境問題までを調べ、エコアップ活動の進め方について自分でできることを実践し、環境を守ることの大切さを学ぶ。



「地球を救おう!ケナフ大作戦」
 毎年度恒例である5年生から引き継いだケナフの種を大事に育て、成長を観察し、栽培。栽培しながらケナフで紙を作ったり、食べたりといったような様々な活用体験を通して、感受性を育む。



「カワゲラウオッチング」
 近くの宮川の中にはどんな生き物がいるのかを観察することで、身近な川の水質について体験的に発見する。



「エコアップ家族会議を開こう」
 地域のゴミ拾いを通してエコアップについて考え、広く伝えていく。



「エコアップカルタを作って交流しよう」
 学んだことを表現するためのカルタづくり



「環境祭」
 学んだことをみんなに伝えるために、環境祭を開催。プログラムづくりから当日の進行まで、児童が企画し行った。